

障がいのある人たちの “はたらく”を地域で支える

～生活圏(明石)ではたらくための仕組みを作るために
一人ひとりができること～

明石市地域自立支援協議会 しごと部会

昨年の全体会の発表では...

就労継続支援B事業所の取り組みの中から利用者の工賃に焦点を充て、現状と課題について発表しました。

ー浮かび上がった現状と課題ー

- ・企業からの下請け作業をしている事業所が多い。
- ・自主製品を作っている事業所もあるが、販路の確保できず、十分な工賃保障ができていない。

⇒事業所の自主製品を知ってもらい、利用者の工賃向上に向けた取り組みとして

- ・「自主製品のカタログの作成」
- ・「県立高校(明石清水高)※他校調整中」
- ・「コープこうべ大久保店」での販売活動を行いました。

自主製品カタログ作成後の反応や声(アンケートより)

カタログを作成して新規の注文や地域からの注文が入った。

カタログを見た地域の方が複数の事業所の見学に来られた。

良いカタログができたとは思いますが、うまく活用できていない。
(広報活動まで手が回らない。)

カタログの配布が少ないので営業ができない。

給料が上がった、注文が増えたなど、直ぐに効果は見られないですが・・・

引き続き、

①販売活動の継続と自主製品カタログの活用と
広報活動

②福祉事業所の現状を知っていただくために地域に発信できる取り組みの模索

に努めていきます！

しごと部会の活動方針

障がい種別にかかわらず、「めざせ就労！」をスローガンに、「明石市第4次障害者計画」に掲げる優先課題の解決に向け、顔のみえるネットワークづくりを通して議論をすすめています。

今回の発表は・・・

(障がいのある人に配慮したしごと体験)
「チャレンジ！チャレンジ・ウィーク」
のワーキング活動について発表をします！！

企業就労について思うこと

利用者側の現状・福祉事業所側の現状
～利用者の声、福祉事業所職員の声～

就労系の事業所に通う利用者の声

就B事業所や移行支援事業所で頑張っているけど、すぐに就労するのは不安、自信がない

会社で働くことのイメージがない

将来は会社で働きたいとも思うけど今まで働いたことがない

短い時間、日数だったら働けるのに…

いきなり就職となると不安だからお試しできる機会があればな……



福祉事業所職員の声①

(昨年度の取り組み、事業所インタビューから)

能力はあるけど、就労経験が浅いので経験を積める機会があれば良いな

就Bから直接、就労できる人はいるんだけどな……

就労を希望している利用者の応援をしたい

気軽に見学できる仕組みがほしい！

(就労)できそうな人はいるけど、具体的な支援をしていない……

一度、就労を失敗しているのでトラウマになっている……

トライやるウィークのような活動があればいいのになあ

福祉事業所職員の声②

“就労移行、移行から企業へ繋ぐための職員のノウハウがない、障がいの特性の多様化により職員が利用者支援の質を保つことが難しい”（＝**専門性不足**）

“職員の離職や異動等の理由で就労に関する知識や技能などの専門性を保てない”（＝**人材不足**）

“就労移行の利用者の中にはいつでも実習に行く準備を整えている方も多いが、事業所内で実習先を確保するだけの余力がない。就職により就労移行を卒業された後の利用者の確保が難しい”（＝**営業力不足**）

“職場や医療機関との十分な連携が取れていない。就職後の定着支援（長く働き続けるための支援）が充分ではない”（＝**連携不足**）



浮かび上がってきた課題

- ①身近な明石の地域で気軽に会社見学や就労体験ができる事業所がまだまだ少ない
- ②障がい特性や一人ひとりの希望に沿った就労体験ができる機会が少ない

⇒明石市内で会社見学や就労体験が
できるしくみを考えよう！！

障がいのある人たちに配慮したしごと体験として
ワーキング活動

「チャレンジ！チャレンジ・ウィーク」

を立ち上げることになった。



ワーキングの活動方針：

障がいのある人たちの「はたらくこと」を幅広く捉え、
身近な明石の地域(生活圏)で気軽に会社の見学や体
験できる仕組み(チャレンジウィーク)を作ることを検討
します。

構成メンバー：SmallSteps(馬場)、ななかまど(柿本)、
あけぼのの家(成瀬)、あくと(渡邊)、
博由園(賀部)、障害福祉課(河野)

企業として障がいのある人たちが会社ではたらくことをどう思っているのだろうか？

“障がい者とどのように関わったら良いか分からない”

“どのような仕事を任せたら良いのか分からない”

というような声は聞くけど**実際の所はどうなんだろう？**

⇒企業のニーズを知るために
アンケートを取ることになった



企業のニーズを知るためのアンケート調査(案)

- * アンケートの内容(項目抜粋)
 - ・障がいある人たちの就労について
 - ・実習に際してどのような仕事をお任せできるか
 - ・実習受入の有無や意向
 - ・実習受入の条件
- * 調査対象企業の選定
 - ・身近な地域の会社(明石市商店街連合会、青年会議所、商工会議所、農協組合、漁業組合、卸売市場など)を中心にアンケートの依頼。
- * 調査開始時期
 - ・検討中
- * 調査方法
 - ・検討中



提 言

「～生活圏(明石)ではたらくための仕組みを
作るために一人ひとりができること～」

-
- ①企業のニーズを知るためのアンケートの
協力をお願いしたい
 - ②明石市内の商店、中小企業での見学や
体験実習(チャレンジ・ウィーク)への協力
をお願いしたい
 - ③明石市公認のチャレンジウィークのステッカー
(受入企業へ贈呈)の作成の協力